

# くらサポ ニュース NO. 100

発行：地域福祉相談支援センター



2023/2/1

くらサポニュース100号記念  
くらしサポーターは今年で11年目を迎えます

## くらしサポーターのミニ歴史

2012年：川口市で「くらしサポーター」(組合員による助け合い有償ボランティア)が始まる  
2014年：川越市、さいたま市(応援が合流)、所沢市、熊谷市などに広がる  
2021年：コロナ禍で利用増、19自治体に広がる  
2022年：くらサポ制度を開始して10年目！

## 行田市の 新任コーディネーター紹介



町田麻希さん

地域のために役立つことを精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いします。

## お疲れさまでした

行田市のコーディネーター相原美枝さんが昨年11月末で退任されました。今後はサポーターとして活躍されます。ありがとうございました。

## コーディネーター リレートーク(第1回)



川越市 千葉三郎さん

8年ほど前に川越市でくらしサポーター制度が発足し、すぐにコーディネーターを引き受けました。最初は川越全域の依頼を受けて、サポーターさんをお願いしていましたが、川越はとても広くて大変でした。その後、もう一人コーディネーターが増えて、少し楽になりましたが、今度はサポーターさんの高齢化で依頼にこたえるのが大変になっています。それでも、助け合いの精神で多くの人々の依頼にこたえられるよう頑張ります。多くの人にくらサポ制度を知ってもらうことと、サポートする人が増えることが私の望みです。

くらしサポーターは、感染防止を徹底したうえで、活動します。事前の体調確認、マスク着用、手洗い、消毒など感染予防の基本を励行します。



医療生協さいたま

地域福祉相談支援センター/くらしサポーター事務局

直通電話 048-296-8692